

はじめに

私たちが自然や景観を守ろうと活動している「ならやま」には昆虫がたくさんいます。幼虫から成虫までの観察ができます。宙(そら)を舞う美しい姿が心をなごませてくれたり、きれいな音色を楽しませてくれたりします。また、春夏秋冬の季節ごとに、花を咲かせ、種を作り、次の年も同じ花をつけて、たくましく生きる植物たちをたくさん見ることができます。ここ「ならやま」では、昆虫も植物も人間とともに生きていることをしっかり感じることができます。

この写真集は、「ならやま」の里地・里山で、奈良・人と自然の会が10年以上の年月をかけて記録してきた昆虫と植物の絵日記というか写真日記のようなものです。昆虫は600種以上を会員の菊川年明さんが、植物は同じく会員の木村裕さんが大変な努力で約200種をそれぞれカメラに収めました。いずれも次の世代を生きる君たちに伝えたい野生の昆虫と植物の記録です。そのうち昆虫は、身近なものや珍しいものなど約200種を選んで図録に取りあげ、植物は200種全てを収容しました。お二人からは写真説明でも協力を得ました。

私たち人間もこれら昆虫と植物も、みんな自然の仲間だということを忘れずに、 大切に伝えてくださいね。

奈良・人と自然の会



